

NFAアクションプラン2022→2026		全体	頁中の	頁
1. 現状の概要と今後の方向性		下越地区協会 委員会 連盟		
<p>1普及活動 下越地区協会では、各カテゴリーでの各種大会運営、フットボールデイは少々マンネリ化しているが、継続しながらキッズはもちろんの事、各カテゴリーのサッカーファミリーの増加を促進していきたい。各カテゴリーの未登録チームを、登録チームになるよう促す。</p> <p>2強化、育成 アクションプラン制定から国体成年男子、女子の活躍をはじめとして、1、4種チームの全国大会出場、好成績につながっている。今後もJAPANサッカーカレッジと連携、協力し更なる強化、育成に努めていきたい。指導者、審判に関しても、更なる強化、育成を推進していきたい。2、3種において新潟地区、県外に選手の流失があるので下越地区のチームの強化を促す</p> <p>3組織体制 下越地区はかなり広い地域をカバーしており、近隣の市町村協会は積極的に活動してもらっている、各市町村協会との連携強化、共通認識の確立を推進していきたい。</p> <p>5環境整備 サッカーの環境については現状維持ではあるが、特に問題は無く大会運営もスムーズにやっている。今後は夏、冬兼用の人工芝コート（フットサル用）の増設を目標にしていきたい。</p> <p>これまでの中期目標であった2022年目標の対しての達成度や現状、今後の長中期目標に対しての現状の概要、今後の大まかな方向性などについて書いて下さい</p>				

NFAアクションプラン2022→2026		全体	頁中の	頁
2. 中期目標(2030年)		下越地区協会 委員会 連盟		
<p>1各種別でチーム数、登録者数の10%増加を目指す。</p> <p>2下越地区のチームの中から全国ベスト4を目指す。</p> <p>3下越地区のチームの中からJFLチームを1チーム輩出する。</p> <p>4新発田周辺以外の下越地区での屋外、屋内の環境整備</p> <p>5キッズ、普及イベントの定期的な開催と指導者派遣</p> <p>6指導者講習会の定期的な開催と共有、フットボールカンファレンスの参加促進</p> <p>7クラブマネージメントの向上を図るべく、各種講座を開催し、参加する。</p> <p>8女子の普及を目指すべく、普及イベントを実施する。</p>				

NFAアクションプラン2022→2026		全体	頁中の	頁
3. 長期目標(2050年)		下越地区協会 委員会 連盟		
<p>1各種別でチーム数、登録者数を2022年の20%増加を目指す。</p> <p>2下越地区のチームの中から全国優勝のチームを出す。</p> <p>3下越地区のチームがJFLで好成績をあげる。</p> <p>4年間を通して、各種別のリーグ戦を行う。</p> <p>5各種別の大会、イベントを芝グラウンドで行う。(環境整備の推進)</p> <p>6キッズ、普及イベントの定期的な開催と指導者派遣を毎月行う。</p> <p>7S級ライセンス5名、A級ライセンス10名が、下越地区協会の所属し活躍している。</p> <p>8マネージャーズカレッジに下越地区協会から参加する。</p> <p>9女子のチャレンジリーグ入りを目指す。</p>				

NFAアクションプラン2022→2026					全体 頁中の 頁
4. 現状分析					下越地区協会 委員会 連盟
Nb. と 事項	2026年具体的目標	2022年における現状	達成度	目標達成へ向けての課題	改善の方策
1	JFL1チーム 北信越リーグ2チーム	北信越リーグ2チーム	60%	一環指導によるチームレベルアップ 地域からの応援	長期的視野にたち、一貫してチームのレベルアップを図る 地域に根ざしたチーム作りを行うため、各種イベントの開催
2	ホームページを作成し、リアルタイムな情報発信 と情報の共有化を図る	情報発信と情報の共有化が少ない	50%	ホームページの作成者及び更新者の決定	ホームページを作成し、リアルタイムな情報発信 と情報の共有化を図る、メール等での問い合わせも可能にする
3	新発田市近辺に10近くの芝グラウンドの有効利用 2026年までにフットサル場を建設する	新発田市近辺に10近くの芝グラウンドと屋内施設 は各市町村の体育館と聖籠の3つの屋内施設 がある。	50%	各委員会や種別での大会及びイベントで地域の 施設を有効利用する。 他団体、他スポーツのバランスを図る。	下越地区全域の施設を利用し、大会やイベントを開催する サッカーのみで施設を独占しないよう他団体、他スポーツの バランスを図る。
4	各種別でベスト4以上 各種別で優勝チームを出す	ほぼ全ての種別でベスト4以上の成績をあげて いる 1種では優勝チームもだしている。	50%	若年層からの育成が、徹底されていないため 継続してよい成績がだせない。	指導者の育成と、向上を目的とした、講習会の開催 合同トレーニングなどで、下越地区全体の一貫指導を行う。
5	大会運営側、選手、観客の一体となった大会 運営やイベントを行う。	大会運営側の管理不足、選手、保護者のマナー の問題。	50%	安全及びスムーズな大会運営 選手の各施設利用時のマナーの徹底 チームスタッフの各施設利用時のマナーの徹底 保護者の各施設利用時のマナーの徹底	大会主催者との綿密な打ち合わせと、大会報告を事務局で 管理し、常によりよい運営にして行く。 大会主催者とチームスタッフで選手、保護者へのマナーの 指導を行う。
6	JAPANサッカカレッジに協力していただき 若年層の強化、育成、普及を図る。 幼稚園への巡回指導も行う。	フットボールデイなどのイベントを定期的に 行っている。	50%	用具の準備 受け入れ先の理解	2026年までに用具を揃える 地域の学校や幼稚園への趣旨の説明を行い、理解を得ていく。
7	トレセンのみの、練習会だけでなく 地区トレセンのセカンドチームを作ったり 複数チームの合同練習会も開催する。	定期的に講習会やトレセン活動をおこなっている	60%	施設の確保 指導員の増員 種別間のミーティングを密にして、地域の一貫 指導の充実	年間計画により施設確保 JAPANサッカカレッジからの派遣 定期的に各種別の指導者を集めて情報交換を行う
8	下越地区でのスクールや講習会開催	県レベルでのスクールや講習会開催	50%	他の大会や県レベルでの講習会との日程的 なバランス	競技大会や県レベルでの講習会の日程を下に、参加者が集まり やすい日程を組む
9	競技以外の講習も行う 怪我、病気、突発的な病気の対処など	サッカーの普及活動	30%	インフォメーションの方法 参加費の設定	地域広報誌、県協会のホームページを利用して告知する 無料からスタートし、徐々に料金を設定する
事項番号と見出し	事項の中での具体的な目標 明確に、可能であれば数値で	2026年目標に向けての2022年での現状 達成度の%表記を右欄へ記入	%表記	目標達成のために解決すべき課題	課題を解決、改善のための方策の概要

NFAアクションプラン2022→2026					全体 頁中の 頁
5. 具体的アクション					委員会 連盟 下越地区協会
No.	誰が	いつ・いつまでに	どこで	何を	どのように
1-1、	J A P A N サッカー カレッジ	2026年までに	組織内で	長期的視野で	選手の発掘、強化をしていく 県内、外での強化試合
1-2、	J A P A N サッカー カレッジ	2026年までに	下越地区で	イベント、講習会 ホームゲームのイベント等	地域の人に喜ばれる内容 のイベント開催 地域に優秀な人材を派遣し 地域に根ざしたクラブを作る
2-1、	下越地区協会	2026年までに	下越地区協会事務局で	ホームページ作成のための 予算及び人材を計画 ホームページ作成	計画を立て実行 作成し稼動する HPを都度更新し鮮度の高い 良質なHPにする
3-1、	各委員会 各種別	2026年までに	下越地区で	大会、イベントを開催	各委員会、種別のイベント や大会一覧を作成し各委員会 種別が下越地区全域でバランス をとって開催する
3-2、	下越地区 委員長 各種別 委員長	2026年までに	会議等で	サッカーが地域の施設を 独占しないように相談し バランスを取る	他のスポーツ施設の使用状況 や意見、要望を聞き 他スポーツ、他団体との 連携を図る
4、	各委員会 各種別	2026年までに	下越地区で	合同トレーニング会 選抜チームの合同種別TR 指導者会議の実施を	各定期的実施
5-1、	各種大会 運営者	2026年までに	下越地区主催の全ての 大会、イベントで	計画、実行、反省を	大会事前計画、実行、反省を 行い、下越地区事務局に提出 改善に役立てる
5-2、	大会主催者 チーム役員	2026年までに	下越地区主催の全ての 大会、イベントで	選手の施設利用のマナー の改善を	大会主催者とチームスタッフ 施設管理者で連携し選手に 指導を行う。
5-3、	大会主催者	2026年までに	下越地区主催の全ての 大会、イベントで	チームスタッフ、保護者 の施設利用のマナーの改善	代表者会議で、マナーの徹底 の意識付けをし、指導をする
6-1、	下越地区協会 事務局長	2026年までに	下越地区協会 事務局	予算を立てを	巡回指導、指導者派遣 に必要な用具を揃えていく
6-2、	下越地区協会	2026年までに	下越地区の学校 幼稚園で	受け入れ依頼を	指導者派遣、巡回指導の趣旨 を理解してもらい、受け入れ をお願いする
7-1、	各委員会	2026年までに	下越地区全域を視野に	会場確保を	年間計画を決め、J A P A N サッカーカレッジと聖籠スポー ツセンターを中心に会場確保 を行う
7-2、	下越地区協会	イベント開催前に	派遣先で	指導者の派遣を	アルビレックス新潟、J A P A N サッカーカレッジ、各種別 の指導者を組み合わせて イベントを開催し、指導者間 のレベル向上と交流を図る
7-3、	下越地区協会	2026年までに	下越地区で	種別間のミーティングを	定期的開催、各種別の問題点 方向性について、全体で議論 する。
8、	委員会役員 種別長	2026年までに	下越地区で	指導者、審判養成講習会 やスクールを	各講習会、イベントで指導を 行い、指導者、審判合同 の対話の場を設定する
9-1、	下越地区協会 中心に	2026年までに	下越地区HPで	講習会やイベントの インフォメーション参加費	リアルタイムに行う
9-2、	下越地区協会	2026年までに	各イベント、講習会で		参加人数と参加者のニーズ に合わせて料金を設定